

みらいのおねんど教室「デジタルねんどで3D作品を作ろう」（2024年8月）」実施報告書

- 【主催】 SEIKAクリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム
<精華町・けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク（K-Scan）>
- 【後援】 精華町教育委員会
- 【開催日時】 2024年8月11日（日曜日）
午前10時～12時 ・ 午後2時～4時
- 【開催場所】 SEIKAクリエイターズインキュベーションセンター
- 【開催趣旨】 3DCGを通じたSTEAM教育と本格CG制作体験。
ゲームや映画で見ているCGがどういうものかを学び、CGを使ったモノづくりを体験することで、物事の捉え方や考え方の視野を広げる。
※STEAM教育とは
Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、
Art（芸術・教養）、Mathematics（数学）の5つの要素を盛り込んだ
教育手法で、知識や技能を学ぶだけではなく、それらを活用して問題を
解決したり、新しい価値を創造する総合的な学び。
- 【講師】 SonoSaki 戸田 かえで ・ 戸田 勝也
- 【参加対象】 学研都市に居住する小学生（保護者同伴）
- 【参加者】 20組（午前午後 各10組）
- 【参加料】 1,000円
- 【広報】 チラシ配布：精華町立小学校
チラシ配架：精華町役場・図書館
その他：精華町・K-Scanホームページ、精華町観光Instagram
- 【内容】 ① CG作成ツール「ZBrush」を使ってペンタブでCG制作。
② ①で作ったオリジナルCG作品に色塗り。
③ 色塗りが出来たら、特にこだわった部分を中心にみんなの前で発表。
④ ゲームや映画に使用されているCGとはどういうものかを知る。
⑤ 後日、スマートフォンから飛び出す「ARキーホルダー」にして講師から送付。
⑥Fortnite in 精華町に3D作品展示（教室でも画面共有）。

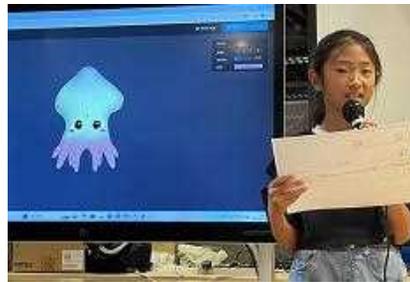
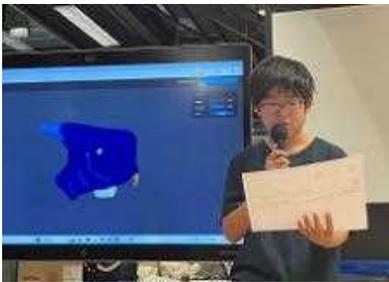
CGとはどういうものか、アプリの使い方の説明後、ペンタブでCG作成ツール「ZBrush」を使って思い思いにCG制作



CG作品に色を塗り、オリジナル作品の出来上がり



工夫したところやこだわりをみんなの前で発表



AR写真撮影



【アンケート結果】

このイベントを知ったきっかけは？（数字は人数）

- ・チラシ（学校から ⑰ ・公共施設等 ①） ・精華町HPやSNS ①
- ・その他 ① （WEBやけいはんなで近隣の情報を集めていた）

「デジタルねんどで3D作品を作ろう」はどうでしたか？

- ①作業 ・簡単すぎた ① ・ちょうどよかった ⑭ ・むずかしかった ⑥
- ②説明 ・わかりやすかった ⑱ ・わかりにくかった ②
- ③時間 ・時間が足りなかった ⑮ ・ちょうどよかった ⑤ ・時間が余った ①

ワークショップ全体を通じて、どうでしたか？

- ・よかった ⑲ ・よくなかった ① ・その他 ①

その理由

- ・ねんどは嫌い（におい）だけど、今日の3Dだとすごくたのしかった。
- ・作るということがすごい
- ・普段経験できないことができたところ
- ・やったことないパソコンの使い方がしれたから

その他、お気づきになられた点、感想等をご自由にご記入ください。

（本人）

- ・意外に操作が難しく苦戦したけど、ちゃんとイメージと似た物が最終的にできてよかった！！
- ・耳をのぼすのがむずかしかった
- ・とてもすごく楽しかった。もっとやりたいです。
- ・初めて使うソフトでおもしろかったです。
- ・形成する時間がもっとあればよかった。
- ・うさぎちゃんがうまくできたことがうれしかったです。
- ・形をつくるのが、楽しかった。説明がわかりやすかった。
- ・最初は、とてもむずかったけど、良い作品ができてうれしいです。
- ・もっと、かっこよくしたいです。
- ・はじめて立体の物を作りました。とてもむずかしくて苦戦しましたが教えてもらい、上手にできました。

(保護者)

- ・むずかしいかな、とっていたけれど、集中して作業もおぼえていた。粘土をイメージしながら作業していくのがおもしろそうだった。発表が苦手なので本人に発表をさせるのがむずかしかった。
- ・ARやZBrushのようなソフトはお金がかかるので、こうやって体験して教えていただける機会は、貴重でありがたいです。子供が今後どういうことに興味を持つのか知っていくのにも、よい経験になりました。
- ・精華町はこのようなイベントが多くあり、多くの経験ができるのが良いです。
- ・知らないソフトでとても楽しそうなものを知ることができました。あいまに先生が作品（龍）をつくられている制作過程がみられておもしろかったです。
- ・自宅では触れられないソフトに触れることができ良かったです。子供の将来の選択肢の一つになればと思います。
- ・とても創造的な体験ができました。とても楽しかったです。
- ・普段たまにタブレットでお絵描きしていますが、今日は初めて3D作品に挑戦でき楽しそうでした。先生の作品作りの様子をもっと見たかったです。
- ・最初は形成に苦戦していましたが、コツをつかんだらだんだんスムーズにできるようになり、楽しそうでした。
- ・説明がわかりやすく、子どもが夢中でやっていた良かったです。
- ・住んでいる所がFORTNITEというもので見れるのはおもしろいと思います。そこに参加できるのがさらにいいなあと思いました。
- ・もう少し時間があるとうれしいなと思いました。夢中になっていたり、うまくいなくて困ったり沢山頭をつかっているように感じました。
- ・先生の説明がわかりやすく子どもも理解して作業に取り組んでいました。飽きることなく集中して作業しており、もっとやりたいとっていたようです。
- ・使ったことのないソフトを知ることができて勉強になりました。ヘルプしてもらえて助かりました

科学に対する関心度を教えてください。

- ・ とても関心がある ⑥
- ・ 関心がある ⑧
- ・ どちらともいえない ①
- ・ あまり関心がない
- ・ まったく関心がない

今回のイベントのように精華町では、みらいを担う子どもたちに、学研都市にふさわしい学びの機会を提供する「科学のまちの子どもたち」プロジェクトの取り組みを行っています。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- ・ 良い取り組みだと思う ⑮
- ・ 学研都市にふさわしい ④
- ・ 今後も継続してほしい ⑫
- ・ 精華町の子どもたちは恵まれていると思う ④
- ・ このプロジェクトを知っていた ①
- ・ このプロジェクトを知らなかった ⑥